

日本共産党市議団報告

2013年6月号 No.800
日本共産党吉川市議団
TEL 981-5160 FAX 981-1922



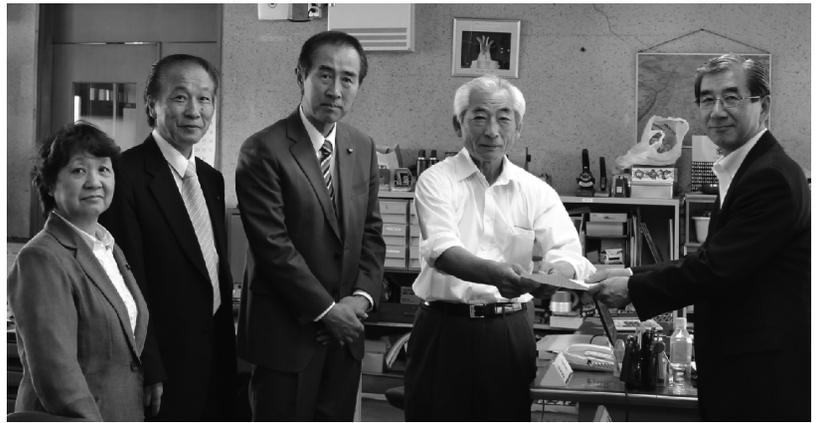
6月議会報告

成人の風疹予防接種に市の助成 市長・早期実施を約束

成人の風疹予防接種への助成を早期に実施すると市長が表明しました。日本共産党の小林昭子議員の一般質問に答えました。

日本共産党市議団は5月2日、市長に対して助成の実施を求め要

望書を提出、21日市から「成人の風疹予防接種につきましては、県内、管内の状況を確認するとともに国、県及び近隣市町の動向を見ながら検討してまいります。」との回答が寄せられていました。



岡田政策室長(右)に要望書を提出する市議団(左から小林、遠藤、高野、佐藤の名議員)

福島第1原発廃炉へ 本腰を入れた対策を求める意見書

福島第1原発の事故ではいまなお15万人を超える福島県民の皆さんが県内外で避難を余儀なくされています。追い打ちをかけるかのようについに冷却システムの停電、高濃度放射能汚染水の漏水などの事故が連続して起こっています。

福島第1原発の実態は事故収束どころか、放射能汚染とのたたかいが長期にわたって続く危機的な事態であり、今なお事故の真つただ中の状況です。

第1原発廃炉へむけた本腰を入れた対策が求められており、東電まかせではなく、事故の原因究明と収束、廃炉を日本の英知を総結集して一大事業としてやりぬくことを政府に求めたものです。



満杯の汚染水タンク

成人の風疹予防接種に国の助成を求める意見書

成人風疹の流行は続き、患者は6千人(5月20日現在)を越え、その約9割が成人です。免疫を十分に持たない妊娠初期の女性が感染すると、生まれてくる赤ちゃんに白内障や難聴、心疾患、発育不全など「先天性風疹症候群(CRS)」と呼ばれる障害が生ずる可能性がある事から、妊婦への感染を防ぐために各地方自治体で独自補助をする施策が広がっています。

感染拡大を広域的に抑制するために、国として成人風疹予防接種に助成をすることを求めています。

請願・意見書に対する各議員の賛否

：賛成 ：反対

2件の意見書は
全員賛成で可決

議員名	一般質問発言者			
	共	共	共	自
共-日本共産党				
自-自民・みらい				
公-公明党				
市-市民改革クラブ				
無-無所属				
提案の会派	共	共	共	自
佐藤 清治(共)				
高野 昇(共)				
遠藤 義法(共)				
小林 昭子(共)				
加藤 克明(自)				
中村 嘉一(自)				
安田 真也(自)				
山崎 勝也(自)				
松崎 誠(自)				
中嶋 通治(自)				
野口 博(自)				
互 金次郎(公)				
五十嵐恵千子(公)				
小野 潔(公)				
伊藤 正勝(市)				
稲垣 茂行(市)				
稲葉 剛治(無)				
降旗 聡(無)				
斎藤 詔治(無)				
松澤 正(自)				
	議	長		
	可決	可決	否決	採択

憲法を変えるための発議要件、96条を自民党などが変えようとしています。6割を超える国民が反対しています。意見書は、自民党、公明党、

自民・公明 無所属の反対で否決

憲法96条発議要件緩和に反対の意見書

を示して反対しました。多くの国民が反対するなか、何でも憲法改訂要件の緩和を実現する執念を示す安倍首相に沿った態度といえます。

2/3 ↓ 1/2

固定資産税の 過大徴収に伴い

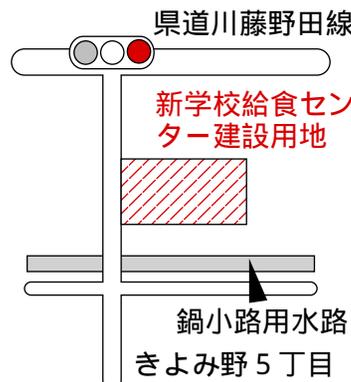
最高 2,976万円

国保税も過大徴収・還付に

今年2月、日本共産党が提出した質問書で、国民健康保険税も過大徴収していた事が明らかになっていました。6月市議会に国保税還付のための予算2976万3千円が提出されました。

市は、税額などの資料が残っている平成12年度から19年度までの還付ですすめられていると説明。市長は還付が遅れたことに対して、過大徴収があることは判明していたが、家族が何人居るとか期間はなど明確にするのが難しく、隠そうとか、返還しないで済ますことではなかった」と述べ、12月頃までに返還作業をすすめることと述べました。

新学校給食センター用地購入



新学校給食センター用地を鍋小路用水北側の川藤、川野地区内に購入する財産の取得で面積7591㎡(台帳)、取得価格1億6088万899円です。